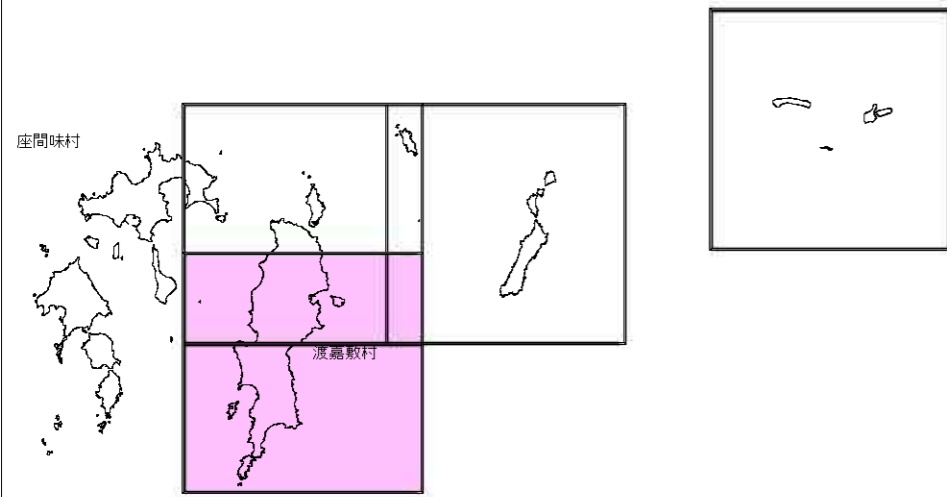


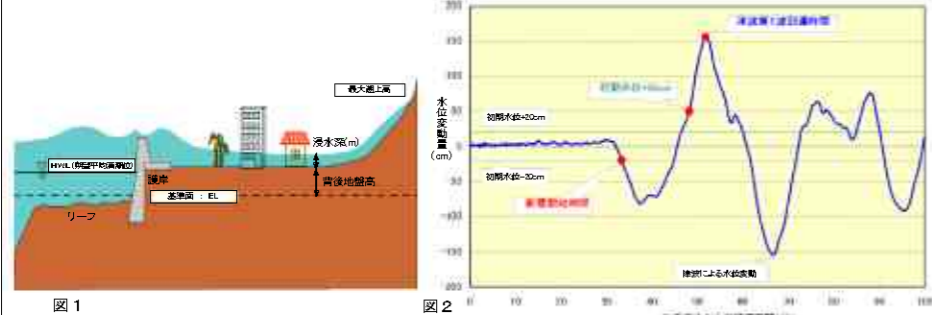
津波浸水予測図 市町村別 渡嘉敷村(1/4)

案内図



- 下記の5つの津波を想定津波とし、各市町村毎に影響の大きい3つの津波を選定し、それぞれ構造物の「効果あり」・「効果なし」の2パターンのシミュレーションを行いました。(全6ケース)
  - この図には、全6ケースのうち、最大の浸水範囲、最大浸水深(注1)を表示しています。
  - また、代表地点周辺における最大遡上高(注1)および津波到達時間(±20cm、+50cm、第1波)を表示しています。(注2)
  - 地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。
- [シミュレーション条件]
- (1) 想定津波
    - ① 沖縄本島 北方沖 の想定地震津波
    - ② 沖縄本島 南東沖 の想定地震津波
    - ③ 沖縄本島 南西沖 の想定地震津波
    - ④ 久米島 北方沖 の想定地震津波
    - ⑤ 久米島 南東沖 の想定地震津波
  - (2) 構造物
    - 効果あり : 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの施設が、全て有効に機能したケース。
    - 効果なし : 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防など施設の機能が失われたと想定したケース。
  - (3) 潮位 : 朔望平均満潮位 (各月の最高満潮面を平均した潮位)

※注1 最大遡上高と浸水深 (図1参照)  
 最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。  
 浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。  
 ※注2 影響開始時間 (±20cm、+50cm) と津波到達時間 (図2参照)  
 影響開始時間は、地震発生から、海岸・海域の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。また、図中には、避難への影響がでる恐れのある初期水位からの水位上昇が+50cmに達する時間也表示しています。  
 津波第1波到達時間は、地震発生から、津波第1波のピークが海岸に到達するまでの時間です。



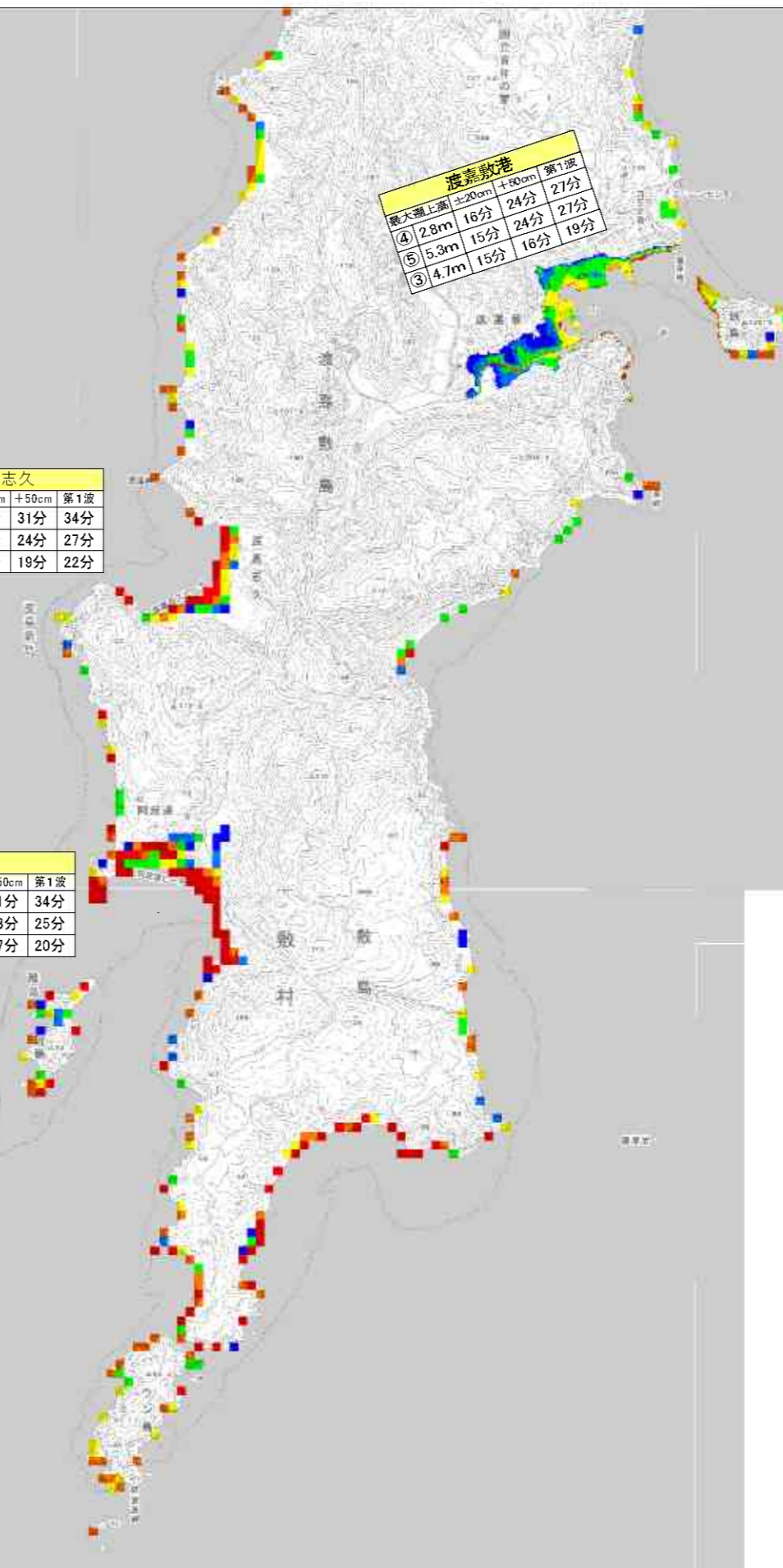
- 凡例
- 3つの想定津波の最大浸水深(m)
- 0.5m未満
  - 0.5m以上 ~ 1.0m未満
  - 1.0m以上 ~ 2.0m未満
  - 2.0m以上 ~ 3.0m未満
  - 3.0m以上 ~ 4.0m未満
  - 4.0m以上 ~ 5.0m未満
  - 5.0m以上



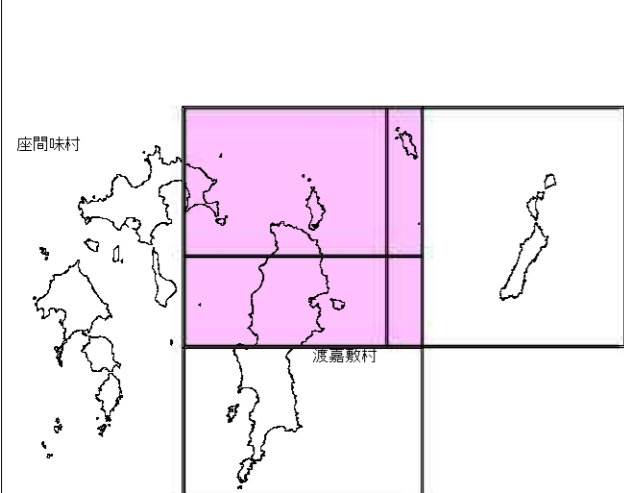
渡嘉志久			
最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④	3.0m	16分	31分 34分
⑤	6.1m	14分	24分 27分
③	4.0m	18分	19分 22分

阿波蓮			
最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④	4.8m	19分	31分 34分
⑤	8.4m	13分	23分 25分
③	9.1m	16分	17分 20分

渡嘉敷港			
最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④	2.8m	16分	24分 27分
⑤	5.3m	15分	16分 19分
③	4.7m	15分	16分 19分

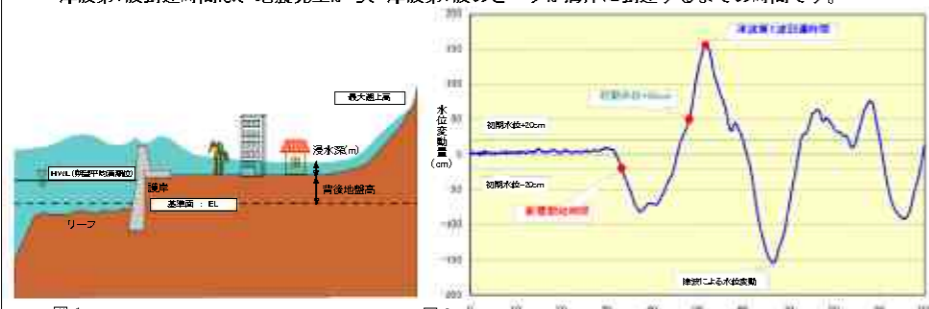


案内図



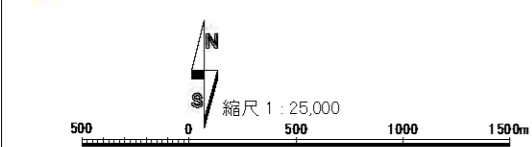
■下記の5つの津波を想定津波とし、各市町村毎に影響の大きい3つの津波を選定し、それぞれ構造物の「効果あり」・「効果なし」の2パターンのシミュレーションを行いました。(全6ケース)  
 ■この図には、全6ケースのうち、最大の浸水範囲、最大浸水深(注1)を表示しています。  
 ■また、代表地点周辺における最大遡上高(注1)および津波到達時間(±20cm、+50cm、第1波)を表示しています。(注2)  
 ■地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。  
 [シミュレーション条件]  
 (1) 想定津波  
 ① 沖縄本島 北方沖 の想定地震津波  
 ② 沖縄本島 南東沖 の想定地震津波  
 ③ 沖縄本島 南西沖 の想定地震津波  
 ④ 久米島 北方沖 の想定地震津波  
 ⑤ 久米島 南東沖 の想定地震津波  
 (2) 構造物  
 効果あり : 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの施設が、全て有効に機能したケース。  
 効果なし : 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防など施設の機能が失われたと想定したケース。  
 (3) 潮位 : 朔望平均満潮位 (各月の最高満潮面を平均した潮位)

※注1 最大遡上高と浸水深 (図1参照)  
 最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。  
 浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。  
 ※注2 影響開始時間(±20cm、+50cm)と津波到達時間(図2参照)  
 影響開始時間は、地震発生から、海岸・海域の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。また、図中には、避難への影響がでる恐れのある初期水位からの水位上昇が+50cmに達する時間も表示しています。  
 津波第1波到達時間は、地震発生から、津波第1波のピークが海岸に到達するまでの時間です。



凡例  
 3つの想定津波の最大浸水深(m)

0.5m未満	3.0m以上 ~ 4.0m未満
0.5m以上 ~ 1.0m未満	4.0m以上 ~ 5.0m未満
1.0m以上 ~ 2.0m未満	5.0m以上
2.0m以上 ~ 3.0m未満	



安護の浦

最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④ 4.6m	14分	24分	27分
⑤ 10.0m	18分	27分	32分
③ 6.3m	21分	23分	26分

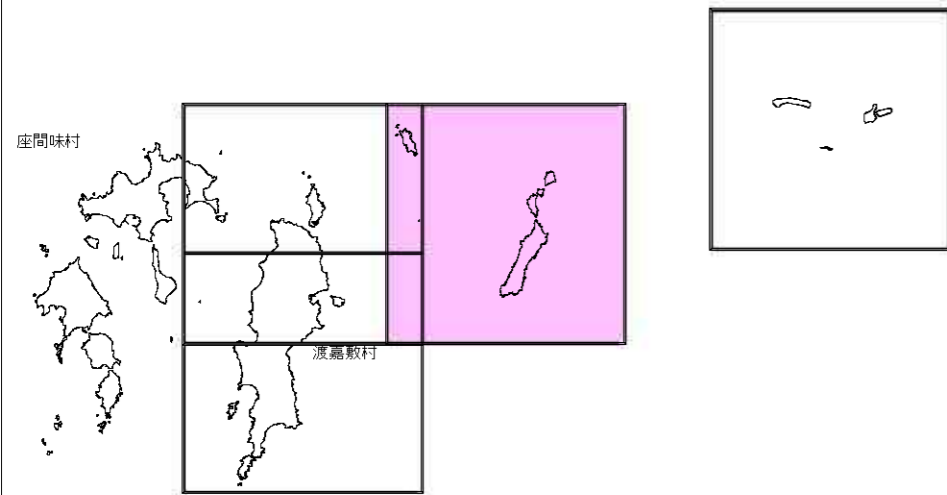
渡嘉敷港

最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④ 2.8m	16分	24分	27分
⑤ 5.3m	15分	24分	27分
③ 4.7m	15分	16分	19分

渡嘉志久

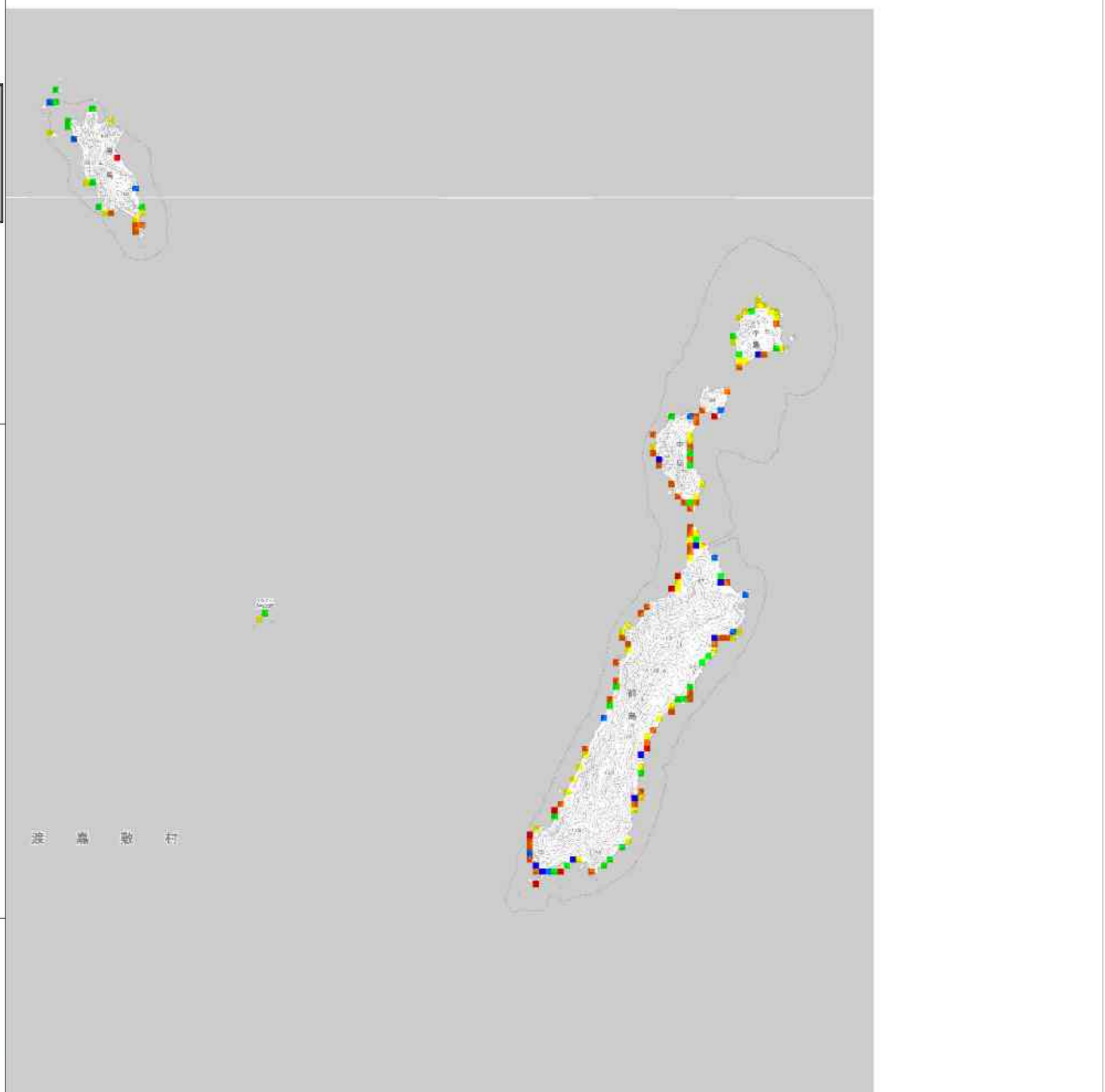
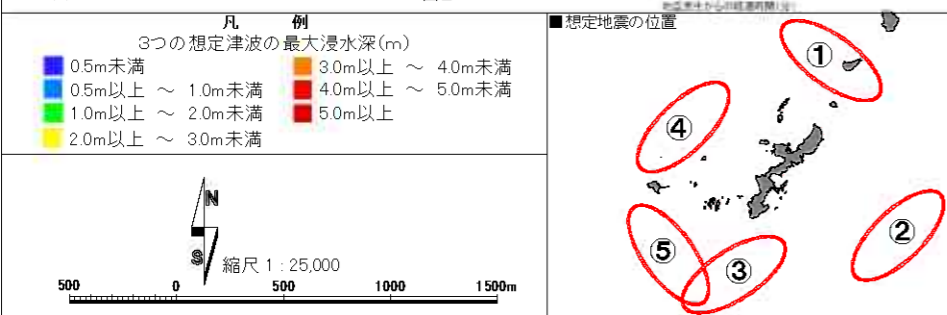
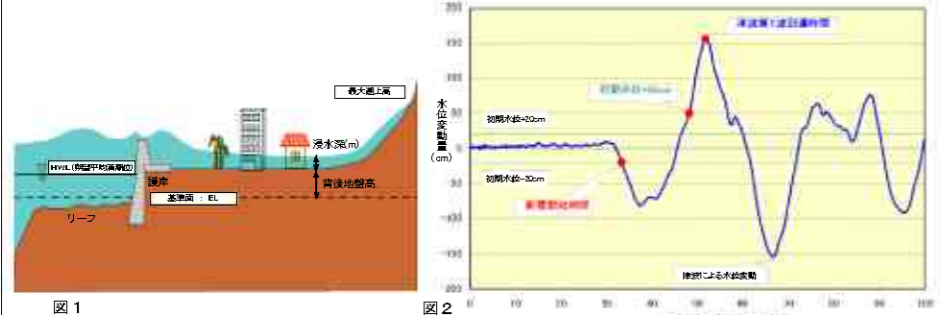
最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④ 3.0m	16分	31分	34分
⑤ 6.1m	14分	24分	27分
③ 4.0m	18分	19分	22分

案内図

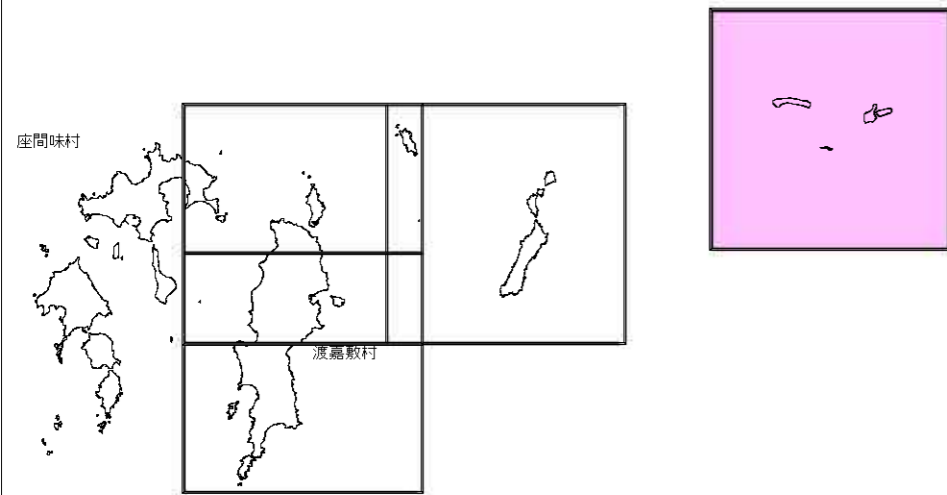


■下記の5つの津波を想定津波とし、各市町村毎に影響の大きい3つの津波を選定し、それぞれ構造物の「効果あり」・「効果なし」の2パターンのシミュレーションを行いました。(全6ケース)  
 ■この図には、全6ケースのうち、最大の浸水範囲、最大浸水深(注1)を表示しています。  
 ■また、代表地点周辺における最大遡上高(注1)および津波到達時間(±20cm、+50cm、第1波)を表示しています。(注2)  
 ■地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。  
 [シミュレーション条件]  
 (1) 想定津波  
 ① 沖縄本島 北方沖 の想定地震津波  
 ② 沖縄本島 南東沖 の想定地震津波  
 ③ 沖縄本島 南西沖 の想定地震津波  
 ④ 久米島 北方沖 の想定地震津波  
 ⑤ 久米島 南東沖 の想定地震津波  
 (2) 構造物  
 効果あり : 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの施設が、全て有効に機能したケース。  
 効果なし : 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防など施設の機能が失われたと想定したケース。  
 (3) 潮位 : 朔望平均満潮位 (各月の最高満潮面を平均した潮位)

※注1 最大遡上高と浸水深 (図1参照)  
 最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。  
 浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。  
 ※注2 影響開始時間(±20cm、+50cm)と津波到達時間(図2参照)  
 影響開始時間は、地震発生から、海岸・海域の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。また、図中には、避難への影響がでる恐れのある初期水位からの水位上昇が+50cmに達する時間も表示しています。  
 津波第1波到達時間は、地震発生から、津波第1波のピークが海岸に到達するまでの時間です。



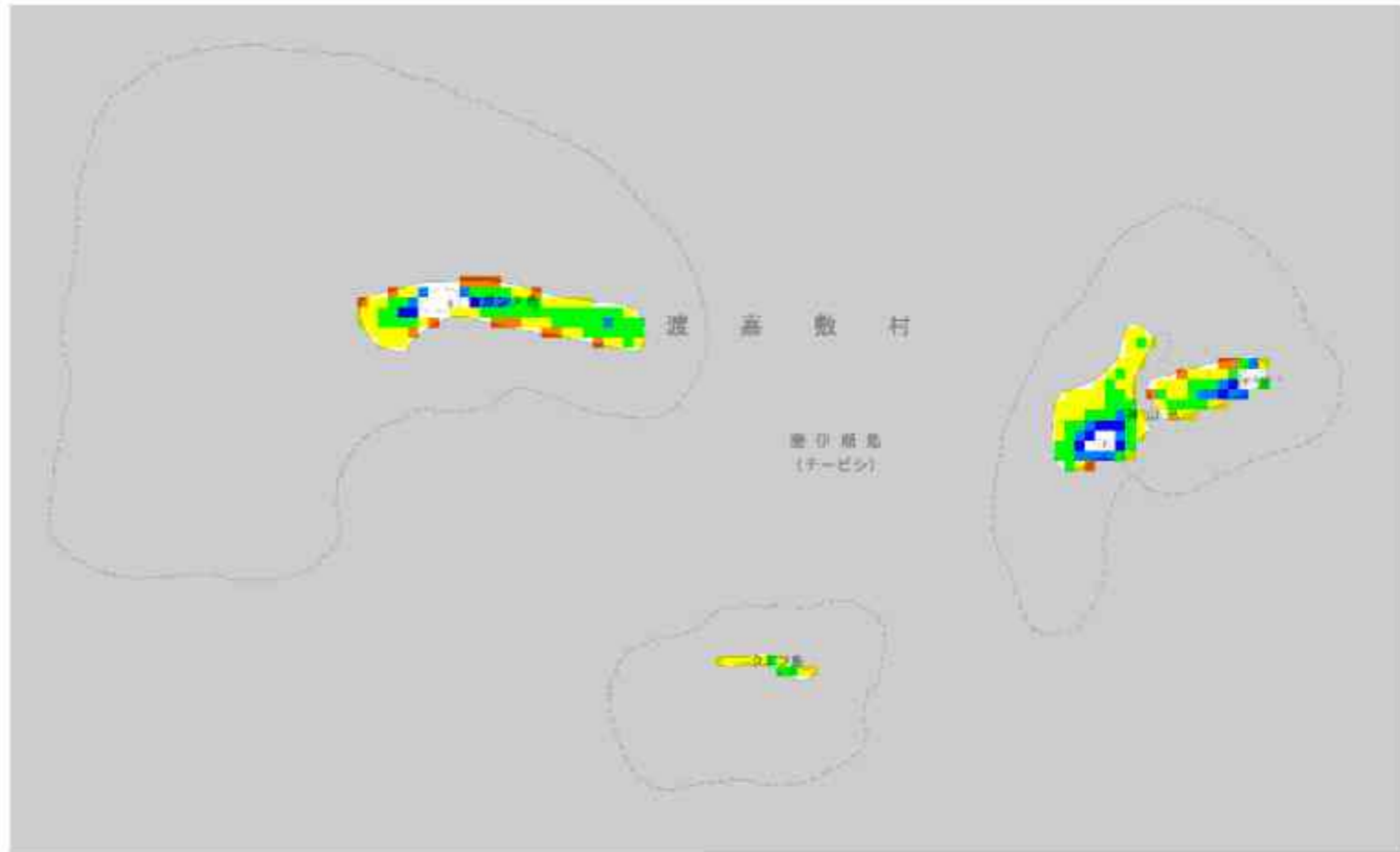
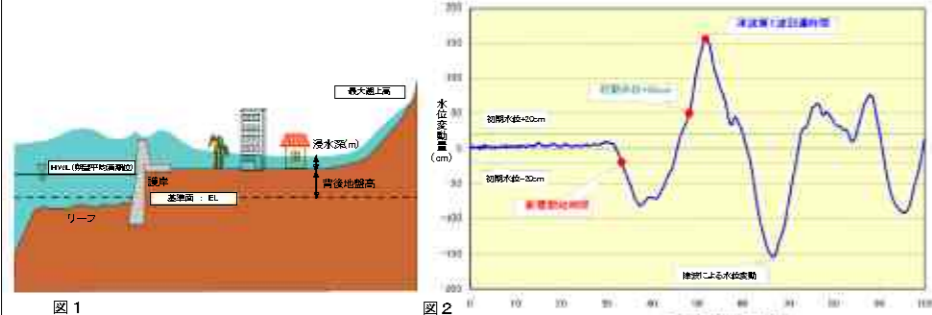
案内図



- 下記の5つの津波を想定津波とし、各市町村毎に影響の大きい3つの津波を選定し、それぞれ構造物の「効果あり」・「効果なし」の2パターンのシミュレーションを行いました。(全6ケース)
  - この図には、全6ケースのうち、最大の浸水範囲、最大浸水深(注1)を表示しています。
  - また、代表地点周辺における最大遡上高(注1)および津波到達時間(±20cm、+50cm、第1波)を表示しています。(注2)
  - 地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、ここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。
- [シミュレーション条件]
- (1) 想定津波
    - ① 沖縄本島 北方沖 の想定地震津波
    - ② 沖縄本島 南東沖 の想定地震津波
    - ③ 沖縄本島 南西沖 の想定地震津波
    - ④ 久米島 北方沖 の想定地震津波
    - ⑤ 久米島 南東沖 の想定地震津波
  - (2) 構造物
    - 効果あり : 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの施設が、全て有効に機能したケース。
    - 効果なし : 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防など施設の機能が失われたと想定したケース。
  - (3) 潮位 : 朔望平均満潮位 (各月の最高満潮面を平均した潮位)

※注1 最大遡上高と浸水深 (図1参照)  
 最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高です。  
 浸水深は、各地の地表面からの水面の高さです。

※注2 影響開始時間 (±20cm、+50cm) と津波到達時間 (図2参照)  
 影響開始時間は、地震発生から、海岸・海域の人命に影響が出る恐れのある津波による水位変化(初期水位から水位変化が±20cm)が生じるまでの時間です。また、図中には、避難への影響がでる恐れのある初期水位からの水位上昇が+50cmに達する時間も表示しています。  
 津波第1波到達時間は、地震発生から、津波第1波のピークが海岸に到達するまでの時間です。



凡例

3つの想定津波の最大浸水深(m)

0.5m未満	3.0m以上 ~ 4.0m未満
0.5m以上 ~ 1.0m未満	4.0m以上 ~ 5.0m未満
1.0m以上 ~ 2.0m未満	5.0m以上
2.0m以上 ~ 3.0m未満	

■想定地震の位置

縮尺 1:25,000